

令和7年度

日向和田保育園 事業報告(概要版)

事業結果の概要と運営状況

本園は、青梅市の西部に位置し四季折々の自然豊かな中で子どもたちを伸び伸び育てています。知・徳・体の調和のとれた人間形成の基礎づくりに向け努力することとする保育理念のもと、一人一人の個性や能力を大切にした保育を実践しております。

更に利用者や地域にアピールしながらより良い保育園を目指しております。

令和7年度に実施した保育および関連事業の概要は次のとおりです。

年度当初の4月には、幼児クラスの親子を対象としたバス遠足を計画し「多摩動物公園」に行きました。親子そして友だちと楽しいひと時を過ごすことができました。

7月の夏まつりでは、盆踊りや先生が店主となる模擬店舗を設置し、買い物体験をすることができました。

年長さんは野菜の栽培をし、枝豆、ナス、キュウリやスイカなど沢山の野菜を育て、収穫する体験を行い、収穫した野菜を食べるなど食育につながる事業となりました。

秋になり10月の運動会は、残念なことに途中で降雨となりましたが、園児たちは、最後まで演技を行い、11月の移動動物園では他園の園児も招いて、幼児クラスは交流を図りながら動物と触れ合うことができました。

そして、12月の生活発表会では0歳児から5歳児までの演技を保護者の皆様にご覧いただくことができました。

その他、小学生の受け入れや看護学生の実習、またボランティアの受け入れなど、地域交流も進めることができました。

また、当園ではICTの活用を進めており、LINEによる情報配信を継続し、新たに園児の登降園管理をこれまでの手書きによる管理から、本年1月より玄関にてタブレットによる管理を開始いたしました。

これにより、事務室で園児たちの登降園状況がリアルタイムで把握できるようになりました。

これまでどおり、連絡なしに登園しない利用者につきましては、職員が電話で連絡をとっております。

以上は事業報告の概要版ですが、詳細な記入がされている事業報告詳細版を閲覧されたい方は本園図書コーナーに用意してありますので、ご希望の方は本園事務室に申し出てください。

